

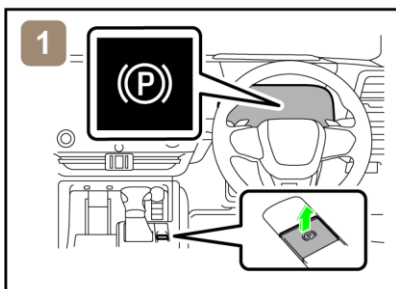
1. 識別 / 認識

■ ログマークの表示位置

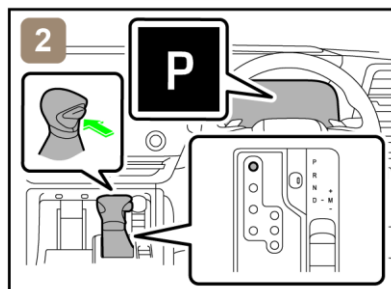


2. 固定 / 安定 / 持ち上げ

■ 車両を完全に固定します。



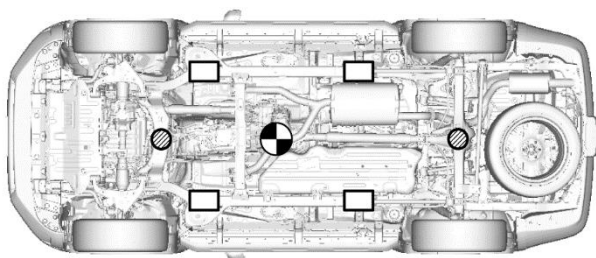
1) 全車輪に車輪止めをつけ、パーキングブレーキをかけてください。



2) シフトレバーをPレンジに切り替えてください。

■ 固定・持ち上げ箇所

木片等の支持物を使用してフロント及びリヤピラー下の4点を支えます。



⊗ ジャッキ取り付け位置

□ サポート位置

● 車両重心



木片や救出用リフトエアバッグ装置などを排気システムあるいは燃料システムの下に置かないでください。火災あるいは燃料漏れが発生するおそれがあります。

ID No.	バージョン No.	発行	ページ
GX550252	02	2024 / 11	2 / 4

3. 危険回避 / 安全規則

- 以下のシステムを操作する必要がある場合は、バッテリーを切り離す前に操作を行ってください。

電動ドアロック
 パワーバックドア
 スライディングルーフ

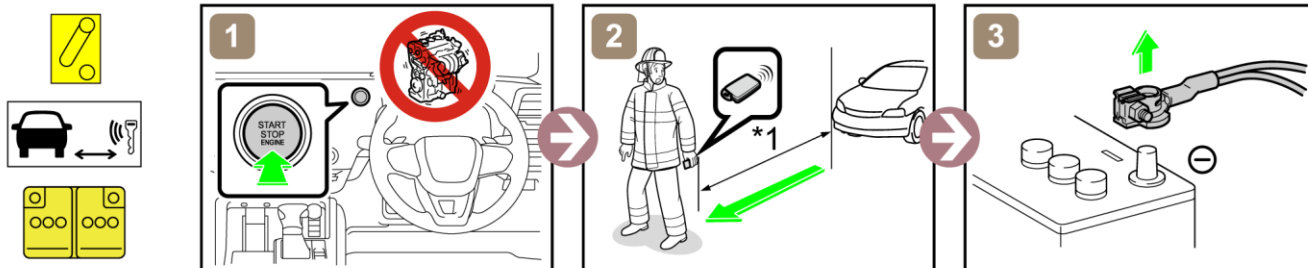
パワーウィンドウ
 電動パーキングブレーキ

パワーシート
 電動チルト&テレスコピック

12 V バッテリーを切り離すと、電動部品が作動しなくなります。

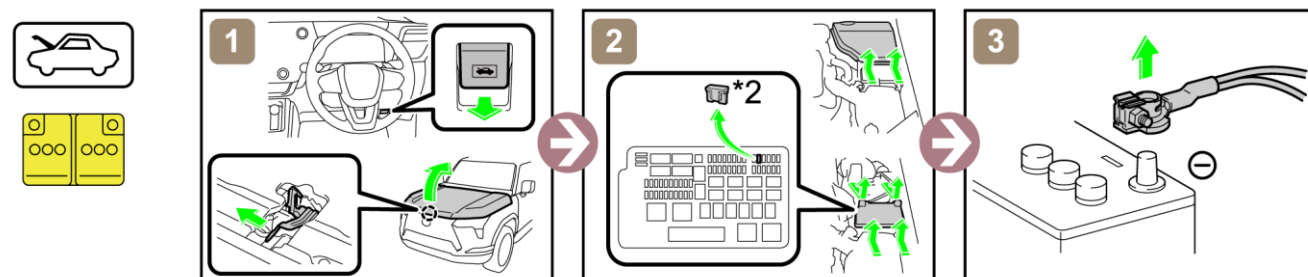
- 以下の主要手順または代替手順を実施し、車両を完全に停止してください。

<主要手順>



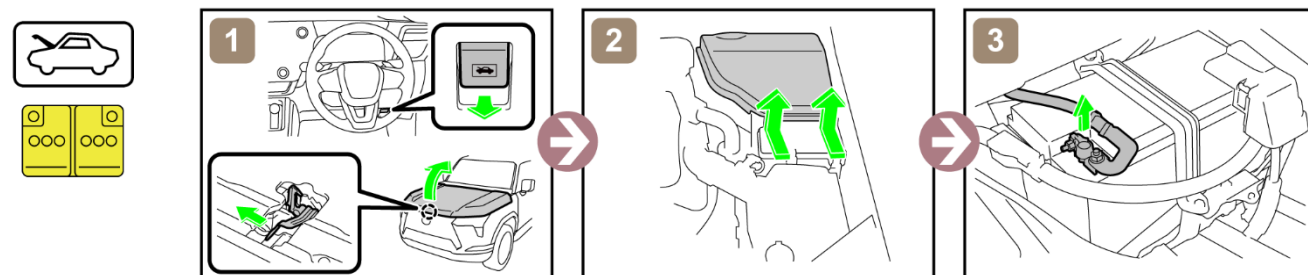
*1: 5 m 以上

<代替手順>



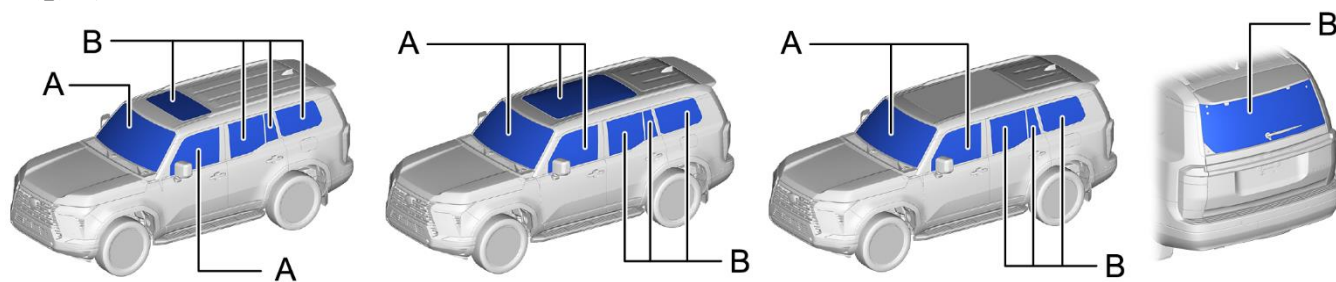
*2: IGN ヒューズ (10 A 赤色)

- 12 V バッテリーへのアクセス



4. 乗員へのアクセス

- 窓ガラス



A	ラミネート加工ガラス	B	強化ガラス
---	------------	---	-------

	ID No.	バージョン No.	発行	ページ
	GX550252	02	2024 / 11	3 / 4

5. 貯蔵エネルギー / 液体 / ガス / 固体



12 V バッテリー



ガソリンタンク: 80 L



これらを扱う作業を行う際は、適切な保護具を着用してください。

6. 火災の対応



再点火の可能性あり！



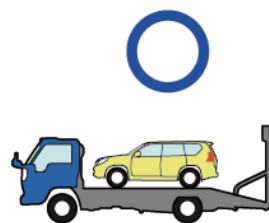
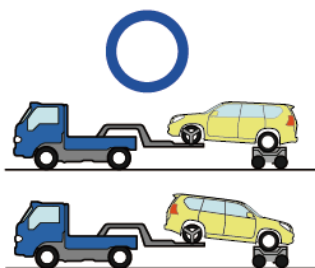
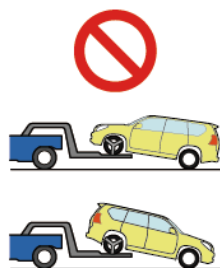
ガス封入ダンパー
ミサイル効果が発生する恐れのあるガストラットについては部品配置図を参照。

7. 水没の対応



車両を水から引き上げて作業を実施してください。

8. 牽引 / 移動 / 保管



再点火の可能性あり！

他の車両から安全な距離 (15 m 以上) 離して保管してください。

9. 重要補足事項

詳細は、「レスキュー時の取扱い」を参照してください。
<https://global.toyota/jp/your-vehicle/quick-reference-sheet/>

ID No.	バージョン No.	発行	ページ
GX550252	02	2024 / 11	4 / 4